



今月の聖句

『わたしは命を、再び受けるために、捨てる』

ヨハネによる福音書 10章 17節

会 長 / 菅 原 徹 一
副会長 / 石 倉 尚
山 田 隆 之
書 記 / 八 木 悠 之
八 森 繁 樹
会 計 / 内 田 雅 彦
山 口 彦 恵

クラブ主題

『伝統から、未来を紡ぐ』

- 国際主題: IP Isaac Palathinkal (インド) "Talk Less, Do More" 「言葉より行動を」
アジア主題: AP 岡野泰和 (大阪土佐堀) "Start Future Now" 「未来を始めよう、今すぐに」
西日本区主題: RD 松本武彦 (大阪西) "To walk together, echoing each other" 「響き合い、共に歩む」
京都部主題: DG 畑本 誠 (京都トウバー) 「行雲流水」～Be Y'smen～
メネット主題: RSD 西村寛子 (京都プリンス) 「私にできること… あなたにできること…」
心の声に耳を傾け メンとメネット 二人三脚で いきましょう！

ワイズメンとしての誇りをもとう



京都部長 畑本 誠

京都キャピタルクラブの皆様初めまして。今回は部長主題と活動方針を主に、他クラブ初のプリテンを書かせていただきます。

1. 部長主題 『行雲流水』～Be Y's men～
2. 活動方針 禅語「行雲流水」は自然現象であり、空を行く雲、川を流れる水は一時も同じ状態ではありません。雲の表情は一瞬一瞬ごとに変わり、湧いては消え、消えては生まれます。また流れる水も常に変化して様々な表情があるように、この行雲流水の語は世の中の無常を表した語でも

あります。それはそのままわれわれの人生にも通じることであると思います。

人生、順風満帆ばかりなんてありえない、どんなに障害があり、喜怒哀楽様々な出来事の連続の中にあっても、常に心はその一処にとどまらず、執着せず、雲の如く無心にして淡々と、さわやかに生きることだと思います。

「行雲流水」とは人生における雨風、嵐どんな苦楽も嫌悪、取捨せず、ありのままに受け入れて人生の肥やしとしていくおらかな心ではないでしょうか。

そして大事なことは、そのおらかな心の中に、全ての面においてワイズメンとしての誇りを持って活動していくことが肝要であると思います。

ということで私の心の中をご披露させて頂きました。私自身まだまだ不十分で消化不良で皆様のお役に立てていませんが、今後共よろしく御願いたします。

聖句の解説 キャンプシーズンたけなわ。山に水辺に、若者が幼い者たちをリードして、共に自然に親しみ自らの可能性を広げている。安全に最大限配慮しつつ、冒険の楽しみを味わってほしい。

東京 YMCA の野尻湖のキャンプでは、首に下げる木の名札を、湖水に出るとき船着場の名札掛けに預けて、乗船する。今誰が沖に出ているかを一瞥で把握する巧みな工夫である。この名札を「いのち」と呼ぶ。「いのち」の代わりに身に着けるのがライフジャケット、つまり「いのち着」だ。救命胴衣などという説明臭い名前より、このほうが分かり易い。

思えば私たち人間は、一人ひとりいのちの名札を岸辺に預け、代わりにいのち着を身に着けて、この世という大きな湖水に漕ぎ出している存在なのかも知れない。強風になぎに、人生の苦楽を感じながら、人は沖へと向かい、いつか岸に帰り来る。困難な時には同行仲間同士で助け合い、リードする立場にある者は特に一番小さい人の動向に気を配る。

YMCA が生き方の手本として仰ぐイエス・キリストは、偉大なリーダーだった。すべての人がそれぞれの「いのち着」を着て良く生きることができるよう執り成し、果ては自分のいのちを犠牲にして世の人の救いの道を開かれた。信仰者は、今もイエスが私たちの人生に伴って必要な助けを与えられることを信じ、どんな事態にもたじろぐことがない。

この世の荒波を乗り越え、持てる知恵と力を人々のために捧げて生き抜いた者は、岸に戻ってイエスその人から、どんな勲章にも勝るいのちの名札を手渡されることだろう。(東京 YMCA 日々の糧より)

西日本区
強調月間

8月 Youth Activities

YMCAを理解し、ユースに寄り添い、ワイズの活動を理解していただき、身近に感じてみましょう。
藤本義隆 Yサ・ユース事業主任 (阿蘇クラブ)

年間強調
目標PR

各クラブの活動をホームページ・Facebook 等で取り上げ、ワイズメンズクラブの活動をアピールしましょう。
加藤信一広報・情報委員長 (京都トップスクラブ)

7 月 報 告	例会出席	BFポイント	ニコニコ	ファンド	献 血	125周年 募 金
	在籍者数 40名	切 手	0g	カステラ 19,600円	献 血	0cc
	第一例会 34名	現金累計	0円	花のお祝い 1,296円	成 分	0名
	第二例会 32名	E F	0円	合同委員会 11,500円	累 計	0cc
メイクアップ 2名	J W F	0円	扇 子 10,800円	成分累計	0名	
出席率 92.5%	EF・JWF累計	0円	果 計 43,196円			0名
			東日本大震災復興募金 第一例会 2,757円 第二例会 2,690円 累 計 5,447円			第一例会 4,036円 第二例会 24,100円 今期合計 28,136円 累 計 675,288円

強い義務感を持とう 義務はすべての権利に伴う

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

7月第一例会 2014年7月1日(火) 19:00~21:00 ウェスティン都ホテル京都

伝統を守り、更なる進化を、菅原期スタート

瀬本 純夫

いよいよ32期菅原会長期がスタートいたしました。最初の開会宣言、開会点鐘にいつもより緊張されている菅原会長が見て取れました。

会長挨拶では主題である『伝統から、未来を紡ぐ』についての思いを語られ、これまでのキャピタルをさらに進化させ、未来へと繋いでいくそんな思いだと思います。さすがは菅原会長、緊張の中での挨拶にも、しっかりと思いは伝わってきました。

食事の後、総会が行われ、前期の事業報告、会計報告の後、今期の委員長による事業方針、事業報告の詳細が報告、年間スケジュール案、会計予算案と続いたすべてが承認され、無事終了しました。今期の委員長それぞれ、思いを込めた事業計画に、今年もまた始まったことを確認することが出来ました。そして、無事に船出を果たした菅原丸のこの一年も、大いに楽しめることのできるキャピタルクラブであることを確信することが出来ました。

リトセン夏の準備ワーク

書記 八木 悠祐

6月29日(日)に今期最初の事業となります、リトセン夏の準備ワークが開催されました。キャピタルクラブは、昼食のカレー作りと食堂周りの清掃、また30周年アクトで寄贈したトイレ棟の掃除を担当しました。厨房では多くのメネットさんを中心に和気藹々とした和やかな雰囲気のもと楽しくカレー作りをする事ができました。食堂周りの清掃では、菅原会長自ら、屋根の上に入り枯葉の清掃をしておられました。屋根から下りようとした際、ハシゴを外される?というハプニングもございましたが、終始笑顔の絶えないキャピタルクラブらしいワークになりました。

ワーク終了後には有志が集まり、あしあらいの場も設けられ、メンバーシップの高揚にも繋がる良いスタートが切れたと感じました。今期の菅原会長期も、皆が積極的に関わり、楽しく事業が行なえるようご協力よろしく申し上げます。私は書記として頑張らせていただきます♪



参加者(敬称略)

メン 五十嵐 石倉 内田 大山 勝山 金原 菅原
田中(升) 椿森 仁科 西村 長谷川 森(繁)
八木 柳 山口(雅) 山田(隆) 山田(英) 18名
メネット 石倉 勝山 菅原 仁科 長谷川 八木 柳
山口 8名
コメント 石倉 長谷川 八木(3名) 5名 合計31名

7月第二例会 2014年7月15日(火) 17:00~21:00 ウェスティン都ホテル京都

部長公式訪問

勝山 廣一郎

菅原椏一会長のぴりっと締まった開会宣言、開会点鐘が始まり、ワイズソングはいつもと違った英語で合唱(アジア地区大会2015京都開催に向けて)、ゲスト紹介後、西日本区より仁科保雄さんに委嘱状が渡されました。トゥービークラブ岡田正義様、城戸誠之様より京都部部会(2014・9・14開催)のアピールがあり食前感謝、会食と進み、田中光一京都部地域奉仕・環境事業主査より入会以来ワイズメンとしての心情を元にCS事業への取り組み方の一端を語られました。ワイズの会員は個々が奉仕の心を持って奉仕を行い、あるプログラムが善と理解され賛同を得るクラブがあれば推し進めて行けばよいとの説明、その上で今期は11月2日にワイズデーが予定され、社団法人ユニバーサルフィールド(前NPO法人「SORD」希少難病患者支援事務局)への支援講演会開催を企画、各ワイズメンに参加協力への依頼がありました。

倉田正昭京都部広報事業主査より広報の重要な位置の理解、西日本区と各クラブを繋ぎクラブ間の情報交換の役目、PR委員会との連携、Facebookの活用、ウエルカム・ページの作成、京都部ワイズメンの所属クラブ、職業、など情報共有を進めていく方針。

畑本誠京都部部長より主題である『行雲流水』(深く物事に執着しない、自然の成り行きに任せて行動する、一定の形をもたず、自然に移り変わってよどみがない) Be Y's menと語られ、向こう一年間、これらの体制で部運営をされていく事を印象深く感じました。

祇園祭の楽しいボランティア

交流委員長 山口 雅也

7月16日(水)、34万人の人でにぎわう祇園祭の宵山、『美しい祇園祭をつくる会』を通じてゴミ分別指導とリユース食器の回収ボランティアに今年もメンバー12人で参加してきました。

ペットボトルは緑色、空き缶は赤色、それ以外のゴミは青色のボックスに分別して捨ててもらおうように声掛けをします。今年も「〇〇鉢はどこですか?」という問い合わせがありました。一番多かったのは、「夜店ってどこに出ているんですか?」でした。四条烏丸付近には夜店がなく、昔のような食べては捨て、飲んでほかすという雰囲気ではなくなってきているように感じました。浴衣姿の女性を眺めながらの2時間ほどのボランティアなので、来年は新しい参加者が名乗りを上げて下さい(仕事はきちんとやってね)。ボランティア後のお楽しみ会も盛り上がったと聞いています。

参加者(敬称略)

饗場 五十嵐 内田 大山(謙) 倉見 菅原 瀬本 西川
西村 八木 山口(雅) 山口(恵)



あなたの未来に役立つキャピタルは？

仕事や他の組織で役立つ学びの場

安部 英彦

あまりじっくりと考えたことのない事ですが、2008年3月に入会して6年が過ぎた今感じる事は、キャピタルのシステムが素晴らしいという点とクラブメンバーの優しさです。会歴の長短があっても皆さんフラットに接して下さり、全員がそれぞれのポジションを与えられ目標に向かって進む。どちらかという受け身タイプの自分でも、歯車の一部になれているような気がします。そしてONとOFFの使い分けのうまさには勉強になります。遊ぶときは遊ぶ、飲むときは飲む、真面目にやる時は真面目にやる、同一人物とは思えないような切り替えはほんとに凄いです(笑)。キャピタルクラブにいと色んな気が付きが沢山あり、仕事や組織で役に立つことばかりで日々勉強になります。これからもメンバーの皆さんに色んな事を教わりながらHAPPYに生活が出来ればいいなあと思っています。

2つの目標と未来にある出会いにむけて

五十嵐 由紀

私にとってキャピタルクラブは、ゲストで参加させていただいた瞬間から様々な面で役立っている(=ご縁をいただいて良かった)と感じています。もともと2つの目標を持って入会しましたが、それも近いうちに達成できると思いますし、それ以上に大きな魅力として、メンバーやメネットの皆様には「素敵な年齢の重ね方」を学ばせていただける先輩方や「バランスの取れた考え方・生き方」をされている同年代のお手本がたくさんおられるので、積極的に参加することによって常に(楽しく!)学ばせていただけると確信しています。

私はどうやら未来を思い描くのは苦手なようで(笑)今は日々、自分の身近なことに対応するのが精一杯ですが、そう遠くない未来に「キャピタルクラブに入会したのは、この事につながっていたのか!」と感じられるような、今の時点では想像もできないような出来事に会おうのが今からとても楽しみです。

成長出来る経験を積む

椿 森 昌史

自分にとってのキャピタルとは、ゼロからの出発点とと思っています。自分自身をリセットして、何もわからない所から、色々な

人に出会い、教わり、助けてもらいながら自分自身を育てていく場の出発点。今までも色々な出発点がありました。小中学校、高校、ボーイスカウトの中にもありました。ゼロから出発し、色々と学ばせていただいて、そのくくりの中での最上級となり、後輩に伝えていく。次の段階では、またゼロから出発。次の段階でのゼロは、前の経験が有るので全くのゼロではないのですが、そのくくりの中では一番の未熟者、今までそのサイクルを繰り返しやってきました。キャピタルもそのサイクルの1つと思っています。自分自身、まだキャピタルに入って1年しか経っていませんが、色々な経験を積んだ先輩方に手助けいただき、学ばせていただいて、良いスタートが切れたかなと思っています。これから先、ご迷惑を掛けながらも、キャピタルと共に、自分自身が成長できるよう、経験を積んで行きたいと思っています。

人生に役立つことを信じて自分修行

藤田 浩史

入会させて頂き1年が過ぎました。スポンサーの西川欽一さんには会社を立ち上げる時からお世話になっており、今でも経理等の顧問をして頂いています。自分の仕事では横の繋がりはあるものの、クラブや商工会の様な集まりはなく西川さんにクラブの話の聞いた時に興味を持ちました。もともと職人気質であり人と話す事が得意でない私が色々な人と話す機会が増えて、上手く話し出来る方や好意が持てる様なお話しをされる方を見て羨ましく感じました。仕事も大事ですが、話し方でお客さんと繋がる様な事を感じたりもしました。そんな時に紹介されたのが「キャピタルクラブ」でした。異業種の方の集まりと聞いており、初めてゲストと呼ばれた時は全てが新鮮でした。

スーツを着るのも何年ぶりかで緊張感もあり、自分修行として頑張ろうと思いました。皆さんの馬力には何か教えられる物がある様な。お題の「あなたの未来に役立つキャピタル」はおそらくクラブ活動を継続して得られる答えなのでしょう。先輩方を見ていけば何となく分かる様な気がします。目が輝いているというか楽しく、一生懸命なのが。

仕事とクラブの両立の難しさ、皆さん同じですが痛感しています。言い訳ですかね? 何事も為せば成るが私の信念なのでもっと頑張ります。

継続は力なり。続けて行つての先に未来(自分改革)が待っていると信じています。きっと自分の未来に刺激を与えてくれる未来、人生に役立つ事と信じております。

サバエ開設ワーク

YMCA サービス委員長 西村 融 正

7月6日(日)、13日(日)と2週連続でサバエ教育キャンプ場開設準備ワークが開催されました。

今年もリトセン夏の準備ワークから始まり、3週連続の怒濤のワークとなりました。天候が不安定な時期にもかかわらず、無事ワークを終えることができたのもみなさんの心がけ? かもしれません。



6日 ミーティング中

1回目は西サイト草刈り、テント5張り設置。2回目は東サイト樹木剪定、枯れ松伐採。浜の清掃。中々ハードなワークで、最近の運動不足をあらためて感

じた2日間でした。とはいえ、終わった後清々しい気分になれるのがワークの良いところ! と思いこれからも参加したいと思えます。ご参加のみなさま本当にご苦労さまでした。

参加者(敬称略)

7月6日 石倉・メネット・コメット 金原 菅原・メネット
西川 西村 幡南 森(繁) 八木 山口(雅)

12名

7月13日 五十嵐 石倉・メネット・コメット 内田 大山(謙)
金原 菅原・メネット 仁科 西村 森(繁)
山田(隆)

13名



13日の参加者の皆さん

京都部懇談会

CS 事業

地域奉仕・環境委員長 西川 欽一

7月18日(金)19時より上賀茂菖蒲園町の「きらきらひかる」にて地域奉仕環境事業懇談会が開催されました。畑本京都部部長、田中地域奉仕環境事業主査をはじめ、京都部の役員の方、並びに京都部の各クラブ(福知山クラブとみやびクラブを除く)から会長や委員長が参加され、当クラブからは私が地域奉仕環境事業委員長として参加しました。

畑本京都部部長の挨拶で開会し、各クラブの出席者の自己紹介の後、田中主査より主査の役割についての考えや今期の事業への取り組みについてなどの報告がありました。

その後、各クラブの今期の事業予定について発表を行い、クラブに伝統的に受け継がれている事業や、新たに始めようとしている事業など、それぞれのクラブが様々な活動を通じた様々な支援をされている、また、支援しようとしていることを知る事ができました。

懇談会は20時30分に散会となり、同じ場所にて懇親会が開催され、当クラブからは菅原会長と内田会計が参加されました。

EMC 事業

EMC 委員長 香山 章治

2014年7月25日(金)19時よりメルパルク京都8階大文字の間で総勢72名の京都部ワイズメンが集まり、京都部EMC事業懇談会が行われました。EMC主査 牧野篤文様司会のもと、京都部部長 畑本誠様の開会宣言で始まりワイズソング斉唱、開会挨拶が行われました。懇談会としてきちっとした流れに感心いたしました。そして懇談会の趣旨を牧野EMC主査より丁寧に説明があり、西日本区EMC事業主任河原正浩様より西日本区の現況の説明がありました。会員獲得の手法としまして、京都グローバルクラブの久保田雅彦様、そして京都トゥービークラブの小幡弘様の実体験を元にしたお話をいただきました。乾杯の後はお食事をいただきながら各クラブの目標や計画発表がなされました。各クラブのEMC委員長はとても熱い方が多く、意気盛んに会員増強に向けてのスピーチをされていました。京都はこの夏一番という猛暑でしたが、その熱気に負けないぐらいの京都部EMC事業懇談会でした。

私自身とても勉強になり、クラブEMC事業に活かしていきたいと思えます。

第1回 役員会議事録

2014年7月22日(火) 19:00~21:00
ウェスティン都ホテル京都 平安の間

〈西日本区・京都部報告〉 ファンド懇談会(7月28日(月)) / メネット懇談会(8月2日(土)11:00~) / 香山 AYC 委員長より、第1回 AYC 委員会報告・委員会メンバー組織表の発表があった。委員長 香山章治(キャピタル) 副委員長 金原弘明(キャピタル) 委員 江面智明(エイブル)、田中一馬(パレス)、国本忠義(パレス)、山田英樹(キャピタル)、山田隆之(キャピタル) AYC ユース代表 沖麻美(広島 YMCA) (YMCA 報告) リトセン秋の準備ワーク(9月7日)の依頼 / オータムフェスタ(11月23日) 第1回オータムフェスタ実行委員会(8月25日) 第2回オータムフェスタ実行委員会(11月10日)

〈各事業委員会報告〉

・YMCAサービス・ユース事業委員会 リトセン夏の準備ワークの作業内容、出席者、決算報告 / サバエ開設ワーク(1回目)(2回目)の作業内容、出席者、決算報告 / Y サ・ユース献金1人2,200円を8月第2例会時に集金 / リトセン秋の準備ワーク(9月7日(日))の日程報告 / わんぱくチャレンジクラブの日程、12月7日(日)が濃厚。 / 国際協

力街頭募金とワイズデーの日程、11月2日(日)

- ・地域奉仕・環境事業委員会 祇園祭を美しくする会への参加協力の、活動内容、参加者等の報告 / ふれあい広場の下見の実施(7月24日(木)9時出発) 行先「六甲山の上美術館(さわるみゅーじあむ)・オルゴール館」 / 各種献金の意義と実施時期 ※献金の意義を改めてメンバーに理解してもらえるように、まずは委員会において勉強会を行う。 ※他委員会の献金の実施時期確認(献金時期が重ならないように) / エコキャップについて ①収集後の流れを資料にて確認、②より多くの人たちに協力していただけるようアピールを行う、③プルタブについても検討 / 献血アピールと献血協力者の確認 / CS 懇談会(7月18日)報告
- ・ドライバー事業委員会 7月第2例会「部長公式訪問」の実施報告 / 8月第1例会「納涼例会」について、説明 ※軽装可 ※全員ニコニコ ※二次会を検討している。
- ・交流事業委員会 交流懇談会(9月12日(金)) / ベゼルクラブの件 復活の兆しあり、キャピタルからの応答を検討。 / ベゼルクラブについて討議 ①メンバー数や活動の内容などを聞きたい。②どのような交流を考えているのか。③エリアが変わったからわかりにくい。アジア地域大会などで出会うことが出来なくなった。④日韓を取り巻く政治問題が良好とはいえない状況だが、ワイズメンとしては友好関係を維持できるのだろうか?
- ・ファンド事業委員会 実施ファンドについて収益の報告 / 8月実施ファンドの予定 自転車用安全ライトの販売 500円/個
- ・ブリテン事業委員会 広報事業懇談会(6月26日)の報告 / 8月号、9月号骨子
- ・EMC事業委員会 8月納涼例会へのゲスト参加を呼びかけを行う。 / 第1回入会祝賀会の進行内容の検討
- ・メネット会 キャピタルメネット懇親会(7月19日)の報告

〈審議事項〉 森常夫さん、入院のお見舞い 承認

〈その他〉

第2回三役会 8月22日(金)19:00~ 於:天

第2回役員会 8月26日(火)19:00~

於:ウェスティン都ホテル京都 平安の間

HAPPY BIRTHDAY

メ	ン	西村 融正	8月26日	志田 育夫	8月30日
メ	ネット	石村しのぶ	8月28日		
コ	メット	椿森奈津美	8月4日	幡南 慶太	8月10日

HAPPY ANNIVERSARY

田中	升啓・佳津子	ご夫妻	8月1日
藤田	浩史・裕美	ご夫妻	8月8日
岡本	尚男・都	ご夫妻	8月28日

ブリテン7月号 訂正と追加

5P 第1回・第2回次期役員会議事録 三役会報告
ベテスタまつりをベテスタまつりに訂正。

6P 第12回役員会議事録 メネット会
スタッフに山田とも子さんを追加。

併せてお詫び申し上げます。

編集後記

ブリテン委員長になって第2号のブリテンを無事?お届けできたことに感謝いたします! コンチキチ〜♪の祇園祭も終わり浮かれ気分の抜けないままに京都の厳しい暑さのせいかわりてんせい!?(笑)で毎夜のビールの量が徐々に多くなってきているような気がします。皆様、暑いので体調にお気を付け下さいね! 冗談はさておき、ブリテン8月号発行に際しましてご協力頂いたすべての人に感謝いたします!! まだまだ不慣れな事ばかりでバタバタしておりますが、「早い目、早い目」を心掛け頑張っておりますので皆様原稿依頼を断らないでください!! そして期日はできるだけ守って下さいね!! 次号もよろしくお願ひ致します!!

広報・ブリテン委員長 安部 英彦

